

2025年度 第3回 銀杏懇話会のご案内

東京銀杏会創立30周年記念事業

2025年度の第3回銀杏懇話会を下記の通り開催いたします。今回は、東京銀杏会創立30周年記念事業として開催し、講師には東京大学の岡部 徹副学長をお迎えします。岡部 徹副学長（研究インテグリティ・セキュリティ推進、利益相反、安全保障輸出管理、国際協創、ファンドレイジング担当、生産技術研究所教授）は、昨今重要戦略物質として注目を浴びるレアメタルの我が国的第一人者でいらっしゃいます。

要 旨：高関税率を振りかざしたトランプ大統領を腰碎けにした中国の切り札がレアメタルでした。半導体材料、電子材料、磁性材料、機能材料など様々な先端技術で使われ、国家安全保障上の重要戦略物質として注目を浴びるレアメタルの全貌についてご講演いただきます。

講演会終了後に懇親会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちします。



講 師：岡部 徹 氏（東京大学副学長、東京大学生産技術研究所教授）

演 題：「レアメタルと日本の安全保障（仮）」

日 時：2026年3月5日(木)

17:40 開 場
18:00～19:00 講演会・質疑応答
19:00～20:00 立食懇親会

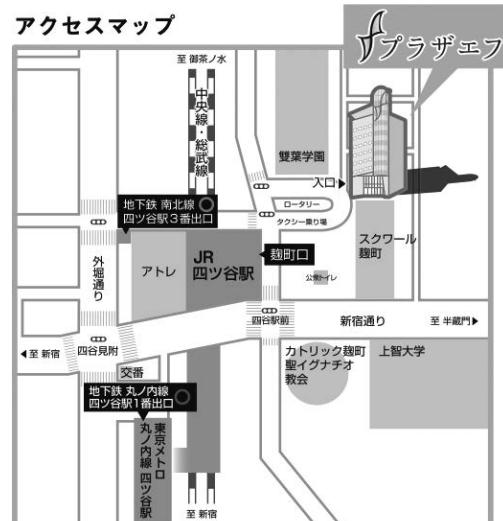
会 場：主婦会館プラザエフ 地下2階 クラルテ
〒102-0085 東京都千代田区六番町15
TEL：03-3265-8111
(右の地図参照)

JR四ツ谷駅 駅構内から徒歩1分
南北線四ツ谷駅 3番出口から徒歩3分
丸の内線四ツ谷駅 1番出口から徒歩3分

会 費：講演と懇親会を併せて
会員・ご家族 5,000円／名
非会員・ご家族 6,000円／名
学生 3,000円／名

申 込：2026年2月27日(金)までに東京銀杏会事務局に
Eメールまたは同封のお申込み用ファクス用紙
を用いてお申込み下さい。

Eメール：tokyoichokai@gmail.com
ファクス：03-5804-3876



ご講演者プロフィール：

1965年（昭和40年）京都市生まれ。ロンドン日本人学校、筑波大学附属高等学校を経て、1988年京都大学工学部冶金学科卒業。同大学院博士課程へと進み、チタンなどのレアメタルの精錬に関する研究で1993年に博士号を取得。その後、日本学術振興会海外特別研究員として渡米、マサチューセッツ工科大学の博士研究員として約3年間留学。東北大学素材工学研究所（現：多元物質科学研究所）の助手として5年間勤め、2001年東京大学生産技術研究所の助教授に着任し、同研究所の准教授を経て、2009年に教授に就任した。2019年から2021年まで東京大学副学長に就任。2021年から2024年まで東京大学生産技術研究所所長。2024年から東京大学副学長に就任。

専門分野は、材料化学、環境科学、循環資源工学、レアメタルプロセス工学。35年以上、一貫してレアメタルの研究に取り組んでいる。“プロセス技術がレアメタルをコモンメタルに変える”ことを夢見て、チタンなどの新製錬技術の開発を行っている。最近は、貴金属、レアアース（希土類金属）、ニオブ、タンタル、ガリウム、タンゲステン、レニウムなどのレアメタルの製造プロセスや新規リサイクル技術、環境技術の研究も行なっている。